

ご要望に応え **再取組**です

京都市内では天然温泉のある会員制高級リゾートホテルに宿泊！

イヤホン
ガイド付

生活クラブ
スタッフ
提案の旅
伊藤 望企画

往路・新幹線グリーン車、復路・ANA航空機利用！

丹後・蟹街道をゆく！ 京都～鳥取・幻の間人蟹を求めて 3日間

京都府の日本海側・丹後半島。「海の京都」とも言われるこの地域に「間人」という難読の漁港があります。このエリアは古くから漁業が盛んでブリ・イカ・ハタハタ・カニ等の好漁場として特に有名ですが、なかでも間人漁港で水揚げされるズワイガニは評価が高く、その中で特に高品質のものを「間人蟹」と命名して特許庁の「地域団体商標」を取得し、全国的に有名なブランド蟹となりました。ただその人気に比べて漁獲量が圧倒的に少なく、今や「幻の蟹」として値段も高騰し、地元でも食べるのが困難になっているほどです。そんな貴重な「間人蟹」を、本ツアーでは地元・間人漁港の網元さん直営の料理旅館でいただきます！

「間人」という地名のいわれには諸説ありますが、聖徳太子の生母・間人皇后が蘇我氏と物部氏の争乱の際にこちらに身を寄せ、のちに当地を去るに当たって自らの名をこの地に贈ったものの、住民は「はしうど」と呼び捨てにすることをばかり、皇后がこの地から退座したことになみ「間人」を「たいざ」と読み替えたと伝わっています。



三養荘自慢！間人蟹の八つた
海鮮料理の夕食（イメージ）

本ツアーではまず京都市有形文化財の「長楽館」で人気の高い「アフタヌーンティー」をゆっくりいただきます。こちらは明治42（1909）年、「煙草王」村井吉兵衛により迎賓館として建てられた歴史的な建物で、ルネッサンス、ロココ、ネオ・クラシック、アール・ヌーヴォー、中国様式、書院造りの和風等、世界中の主な趣を折中したまさに芸術様式の宝庫で、昭和61（1986）年、建物のみならず多くの家具調度品も含めて京都市有形文化財の指定を受けました。アフタヌーンティーの後は宿泊ホテルのすぐ近く、北区鷹峯の「曹洞宗 源光庵」を拝観します。こちらは「悟りの窓」、「迷いの窓」、伏見城の遺構である本堂の「血天井」等が特に有名な寺院です。

1泊目の宿泊は市内北西、金閣寺の北に位置し多くの高級ホテル等がオープンしている鷹峯地区にある高級会員制リゾートホテル「東急ハーヴェストクラブ京都鷹峯」です。こちらは広大な敷地の中に庭園やレストラン、ショップ、カフェ、スパ等多くの施設があり、京都市内では珍しい天然温泉と豪華露天風呂もお楽しみいただけます。夕食は敷地内にある中国料理の名店「桜蘭」で「フカヒレの姿煮込み」を含むコースディナーをいただきます。2日目は専用バスで丹後半島に向かいます。昼食は貴重なブランド牛「京都牛」のすき焼きが自慢の京丹波町の「割烹きむら」にて。午後は戦後、シベリア抑留者の帰還船の到着港となり名曲「岸壁の母」の舞台として全国的に有名になった舞鶴港を訪ね、現地ガイドさんの案内で引揚記念館等を見学します。見学後、京丹後市の露天風呂が自慢の温泉リゾート「セントラーレ・ホテル京丹後」にチェックインし、ホテルでひと休みした後、いよいよ間人漁港にある網元旅館「三養荘」に向かいます。こちらでは間人蟹をはじめ、網元ならではの水揚げしたばかりの新鮮な海鮮料理をいただきます。食後はホテルに戻り、併設された「小野小町温泉」の自慢の露天風呂やサウナでゆったりと疲れを癒してください！



東急ハーヴェストクラブ
京都鷹峯の木々に囲まれた玄関

なブランド牛「京都牛」のすき焼きが自慢の京丹波町の「割烹きむら」にて。午後は戦後、シベリア抑留者の帰還船の到着港となり名曲「岸壁の母」の舞台として全国的に有名になった舞鶴港を訪ね、現地ガイドさんの案内で引揚記念館等を見学します。見学後、京丹後市の露天風呂が自慢の温泉リゾート「セントラーレ・ホテル京丹後」にチェックインし、ホテルでひと休みした後、いよいよ間人漁港にある網元旅館「三養荘」に向かいます。こちらでは間人蟹をはじめ、網元ならではの水揚げしたばかりの新鮮な海鮮料理をいただきます。食後はホテルに戻り、併設された「小野小町温泉」の自慢の露天風呂やサウナでゆったりと疲れを癒してください！

旅行期間 2023年3月14日(火)～16日(木) ※日没時刻:18:05頃

旅行代金 2名様1室利用
(お一人様) 268,000円 募集人員 15名様
※1人部屋利用追加(2泊分)10,000円 (最少催行人員10名様)

宿泊ホテル [1泊目] 東急ハーヴェストクラブ京都鷹峯(洋室(ツイン))
[2泊目] セントラーレ・ホテル京丹後(洋室(ツイン))

添乗員/同行します 食事/朝食2回・昼食3回・夕食3回(含・軽食) 集合場所/新幹線車内指定席
交通機関/新幹線グリーン車、航空機(ANA便)、小型または中型バス(※1名様2席利用)
予定運行会社:みらい観光 等、JR山陰本線



京都市有形文化財「長楽館」のネオ・クラシック様式の食堂とアフタヌーンティー（イメージ）
最終日はそのまま鳥取方面へと向かい、途中、兵庫県の香住駅からローカル色溢れた
JR山陰本線（山陰西線）に乗車し、余部駅（どちらも無人駅）まで
乗車します（所要約12分）。途中、景勝で名高い余部橋梁（余部鉄橋）
がありますので、鉄道ファン垂涎の絶景をお楽しみください！
鉄道の後は鳥取市内のフレンチの人気店「フェ・デ・ネージュ」で
ランチをいただき、その後、鳥取砂丘を訪れ、世界唯一「砂像」
(砂の彫刻)専門の「砂の美術館」を見学（※予定）し、砂丘を各自で散策した後にホテルニ
ューオータニ鳥取で、軽食の夕食をいただいてから鳥取空港発、羽田空港へと戻ります。

1 東京駅(8:45～9:15発)→東海道新幹線のぞみ号・グリーン車指定→
京都駅→京都都市有形文化財・長楽館(アフタヌーンティー)→北区 鷹峯→
曹洞宗 源光庵(拝観・見学)→東急ハーヴェストクラブ京都鷹峯(チェックイン)
→ホテル敷地内の中国料理店・桜蘭(コースディナー)
食事:朝×・昼○(アフタヌーンティー)・夕○【東急ハーヴェストクラブ京都鷹峯(泊)】

2 ホテル→京丹波町→道の駅 味夢(あじむ)の里→割烹きむら(ブランド牛「京都牛」の
すき焼き昼食)→舞鶴港→引揚記念館(ガイド見学)→京丹後市→セントラーレ・ホテル
京丹後(チェックイン)→間人(たいざ)漁港→網元旅館・三養荘(間人蟹を含む海鮮料理
の夕食)→ホテル食事:朝○・昼○・夕○【セントラーレ・ホテル京丹後(泊)】

3 ホテル→兵庫県香美町→香住駅→JR山陰本線乗車(約12分間)→余部橋梁
(車窓見学)→余部駅下車→隣接する「道の駅あまるべ」(休憩)→鳥取市→
フェ・デ・ネージュ(フレンチの昼食)→「砂の美術館」(※予定・見学)→鳥取砂丘
(各自にて見学・散策)→ホテルニューオータニ鳥取(軽食の夕食)→鳥取空港
→18:35発→19:50頃 羽田空港着・解散 食事:朝○・昼○・夕○(軽食)

コース番号:11-8062-0006